

# アルファロメオ 156

## 取り付け説明書

### 装着前に必ずお読み下さい。

- エアバック（以下：SRS）の警告灯を消灯させるためのダミーハーネスは、消灯を100%保障する物ではありません。車両の電気的特性または端子の接触により消灯できない場合、また後日点灯してしまう場合があります。ご了承下さい。
- 運転席SRSを取り外し警告灯が消灯出来ても、その他のSRS又はそれに関連した装置の作動を保障する物ではありません。
- SRS装着車には任意保険加入時に割引料金が自動的に適用されております。ご加入の保険会社に契約内容の変更を必ず連絡してください。連絡を怠ると、保険金等支払を受けられない場合があります。
- SRSを取り外すことにより、安全性が低下する場合があります。本製品をご使用の際はリスクを十分理解し、自己責任の元にご使用ください。
- お取り付けの前に純正ハンドルの裏側と、ボスの裏側の形状とをよく見比べて、大きな形状の差が無いか確認してください。稀に車両側部品のばらつき等で適合しない物があります。適合しない物を無理に取り付しますと、車両部品の破損、運転時の事故に繋がる恐れがあります。また、取り付け作業は正しい手順・方法で行わないとSRSが爆発する危険性があります。
- 重要保安部品になりますので、しかるべき知識を保有する販売店又は専門業者に取り付けを依頼することを、強くお勧めします。
- オーディオリモコン装着車はその機能が使用出来なくなります、本体側で操作して下さい。

## 装着手順

### 1、作業開始準備



車両を作業が出来る安全な場所に確実に停車させてください。  
装着前に**タイヤとステアリング**を直進状態にして下さい。

### 2、バッテリー端子の取り外し

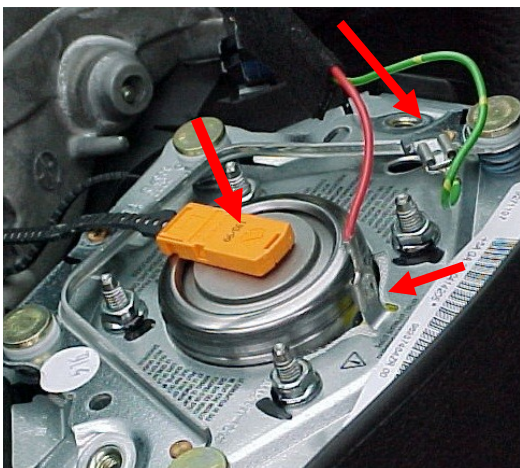
バッテリーの+端子を外して下さい。(作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。)

### 3、純正ステアリングの取り外し方法

純正ステアリングホイールの裏側2ヶ所の穴からトルクスレンチ (T30) を使用してボルトを緩めて下さい。



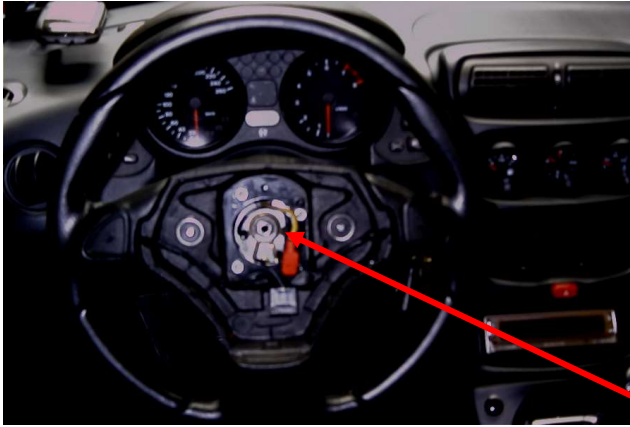
### 4、SRSユニットの取り外し



SRS本体モジュールを外し、裏側のSRSソケットとホーン用配線2ヶ所を外して下さい。エアバックのカプラーは矢印の部分がロックになっていますので、小型のマイナスドライバ等で引っ張りあげればロックが解除され、取り外せます。

**！ 取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)  
エアバックが作動し怪我をする恐れがあります。**

## 5、ステアリングの取り外し



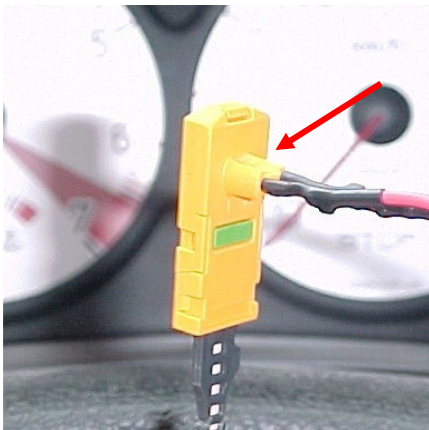
センターナットを緩めて下さい。

## 6、ホーンカプラー交換及びボス取り付け

純正のホーンカプラーを取り外し、付属のホーンカプラーに交換してください。SRSハーネスとホーンハーネスをボスの穴から通し、トップマーク△を上にしてボスを装着し純正センターナットを使用し、規定トルクで締めて下さい。

(規定トルクは  $30\text{N}\cdot\text{m}$  です、強すぎますとボスのスプライン又はシャフトのスプラインを破損します。)

## 7、SRS モニターランプ対策



付属のジャンパー線をSRSコネクターの2ヶ所の穴に挿入し

てビニールテープ等で外れない様に固定して下さい。ジャンパー線には極性はありません。次にボスとボスカバーの間に巻きつけるようにテーピングしてください。ボスの中に引き入れる必要はありません。(この線を使用しない又は接触不良ですと取り付け終了後、イグニッションキーを入れた時、モニターランプが消えません、消灯させる為にはディーラーの診断コンピューターが必要になります。また、車両の電気的特性によりモニターランプが消灯できない場合もあります。ご了承ください。)

## 8、備考

取り外したSRSモジュールは純正ステアリングに取り付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。(詳しい保管方法は直接ディーラーにご相談下さい)

## トラブルシューティング

Q：SRSモニターランプが点灯する（消灯しない）

A：作業中イグニッションキーを入れた、ジャンパー線を装着していない、ジャンパー線の接続不良、等、

対策：ジャンパー線の接続を確認後、ディーラーの診断コンピューターで消灯して下さい。

（ジャンパー線が接続されていなかったり、接続不良だと消えません。また一部の車両で、電気的特性により消灯できない場合もあります。ご了承ください。）

Q：ステアリングのTOPが出ない

A：シャフトスプラインの1山以内のズレはタイロッドで調整します。

対策：ディーラー又は整備工場で調整して下さい。

Q：ステアリングを切ると異音がする

A：ボス内のSRSコネクタが干渉しているかもしれません。

対策：動いているカプラー等をテープ又はタイラップ等で固定して下さい



株式会社 ワークスベル

〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761

FAX 0266-79-4706